

平成 25 年度 新宿区中小企業景気動向調査票

平成 25 年 10～12 月期

問 1 貴社の業況(※)は、今期(平成 25 年 10～12 月期)と来期(平成 26 年 1～3 月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

※貴社の景気、または貴社を取り巻く周辺環境などの状況からご判断ください。

今期(平成 25 年 10～12 月期)の業況					来期(平成 26 年 1～3 月期)の業況予想				
良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 1-1 問 1 の今期の業況判断の理由として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 国内需要(売上)の動向	7 株式・不動産等の価格の動向
2 海外需要(売上)の動向	8 為替レート(の動向)
3 販売価格の動向	9 税制・会計制度の動向
4 仕入価格の動向	10 同業者間の競合
5 仕入れ以外のコストの動向	11 その他()
6 資金繰り・資金調達の動向	

回答欄

問 2 売上額・収益・資金繰り等の動き(前期に比べて)は、今期(平成 25 年 10～12 月期)と来期(平成 26 年 1～3 月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

(1) 売上額

前期(平成 25 年 7～9 月期)に比べて今期(平成 25 年 10～12 月期)の実績					今期(平成 25 年 10～12 月期)に比べて来期(平成 26 年 1～3 月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(2) 収益

前期(平成 25 年 7～9 月期)に比べて今期(平成 25 年 10～12 月期)の実績					今期(平成 25 年 10～12 月期)に比べて来期(平成 26 年 1～3 月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(3) 資金繰り

前期(平成 25 年 7～9 月期)に比べて今期(平成 25 年 10～12 月期)の実績					今期(平成 25 年 10～12 月期)に比べて来期(平成 26 年 1～3 月期)の予想				
楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい	楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(4) 人手(従業員、パート、その他を含む)

前期(平成 25 年 7～9 月期)に比べて今期(平成 25 年 10～12 月期)の実績					今期(平成 25 年 10～12 月期)に比べて来期(平成 26 年 1～3 月期)の予想				
過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3 現在の経営上の問題点として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 売上の停滞・減少	16 工場・店舗・設備等の狭小・老朽化
2 人手不足	17 輸入製品との競争の激化
3 同業者間の競争の激化	18 仕入先からの値上げ要請
4 利幅の縮小	19 取引先の減少
5 人件費の増加	20 材料価格の上昇
6 人件費以外の経費の増加	21 親企業による選別の強化
7 代金回収の悪化	22 為替レートの変動
8 天候の不順・自然災害	23 商圏人口の減少
9 顧客・ニーズの変化・減少	24 技術力の不足
10 大手企業・工場の縮小・撤退	25 下請の確保難
11 大手との競争の激化	26 販売商品の不足
12 合理化の不足	27 その他()
13 地価の高騰	28 問題なし
14 駐車場の確保難	
15 販売納入先から(又はサービス料金)の値下げ要請	

回答欄

問4 今後の経営上の取り組みとして、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 販路を拡大する	16 不動産の有効活用を図る
2 新しい取引先を見つける	17 労働条件を改善する
3 新しい事業を始める	18 新たに店舗・工場・設備を増設する
4 既存事業で新商品・新サービスを開発(又は取り扱い)する	19 店舗・工場・設備の耐震補強を行う
5 品揃えを改善する	20 店舗・工場・設備の省エネルギー化を行う
6 商店街事業を活性化させる	21 既存の店舗・工場・設備を改修・改装する
7 宣伝・広報を強化する	22 IT化を推進する
8 技術力を強化する	23 不採算部門を整理・縮小する
9 情報力を強化する	24 その他()
10 人材を確保する	25 特になし
11 人材育成を強化する	
12 後継者を育成する	
13 人件費の見直しをする	
14 人件費以外の経費を節減する	
15 新たな資金調達先を見つける	

回答欄

問5 現在の貴社の経営状況について差し支えない範囲でご記入ください。

※収益の増減理由や取引先との関係など具体的にお書きください。

[特別調査] 「平成 26 年の経営見通しと動向」

問 1 貴社では、今年（平成 25 年）の自社の業況（景気）をどのようにとらえていますか。
該当する番号に○を1つお付けください。

今年（平成 25 年）の貴社の業況			
1	非常に良い	5	やや悪い
2	良い	6	悪い
3	やや良い	7	非常に悪い
4	普通		

問 2 貴社では、平成 26 年の日本の景気をどのように見通していますか。該当する番号に○を1つお付けください。

平成 26 年の日本の景気			
1	非常に良い	5	やや悪い
2	良い	6	悪い
3	やや良い	7	非常に悪い
4	普通		

問 3 貴社では、平成 26 年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。該当する番号に○を1つお付けください。

平成 26 年の貴社の業況見通し			
1	非常に良い	5	やや悪い
2	良い	6	悪い
3	やや良い	7	非常に悪い
4	普通		

問 4 平成 26 年において貴社の売上額の伸び率は、平成 25 年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。該当する番号に○を1つお付けください。

平成 26 年の貴社の売上額の伸び率の見通し			
1	20%以上の増加	5	10%未満の減少
2	10～19%の増加	6	10～19%の減少
3	10%未満の増加	7	20%以上の減少
4	変わらない		

問 5 貴社は平成 26 年における正規社員・非正規社員（パート・アルバイト・派遣社員等）の雇用をどのようにお考えですか。正規社員については、1～4のうち該当する番号に○を1つ、非正規社員については5～9のうち該当する番号に○を1つお付けください。

平成 26 年の正規社員雇用		平成 26 年の非正規社員雇用	
1	増やす予定	5	増やす予定
2	現状維持の予定	6	現状維持の予定
3	減らす予定	7	減らす予定
4	未定	8	未定
		9	従来から当社にはいない

問 6 昨今の企業経営では様々な国際化が行われていますが、貴社で行っているものについて、該当する番号すべてに○をお付けください。

貴社における企業経営の国際化			
1	役員に外国人の人材配置	6	生産拠点や直営店舗等を外国に設置
2	外国人社員（※1）の雇用	7	商習慣・文化の理解
3	外国語スキルを持つ日本人社員の雇用	8	その他（ ）
4	商品・サービス提供の外国語対応（※2）	9	特に実施していない
5	外国企業・顧客との取引		

※1 正規社員・非正規社員を問わない。

※2 商品・サービス案内の外国語版がある、外国企業・顧客の対応担当者を決めているなど。

※3 自社商品の輸出、原材料等の輸入など

問 6-1 （問 6 で 1～8 を答えた方のみ、お答えください）貴社がビジネス上で対応している（または対応可能な）外国語を、該当する番号にすべて○をお付けください。

現在、対応している（または対応可能な）外国語			
1	英語	3	韓国語（ハングル）
2	中国語	4	その他（ ）

問 7 2020 年オリンピック・パラリンピックの東京開催決定など、今後、訪日外国人旅行者の増加が予想されます。今後貴社では、訪日外国人旅行者の増加に対する取り組みを行う予定でしょうか。該当する番号に○を1つお付けください。

訪日外国人旅行者増加に対する、今後の取り組み			
1	行う予定	3	その他（ ）
2	現時点では未定だが、関心はある	4	行わない予定

問 7-1 （問 7 で 1 から 3 のいずれかを答えた方のみ、お答えください）訪日外国人旅行者の増加に関連して、今後貴社で行いたい（または強化したい）取り組みについて、該当する番号すべてに○をお付けください。

訪日外国人旅行者増加に関連して、今後行いたい取り組み			
1	外国人社員（※1）の雇用	7	業界団体などを通じた情報収集
2	外国語スキルを持つ日本人社員の雇用	8	新規事業の立ち上げ
3	商品・サービス提供の外国語対応（※2）	9	新たな決済システム（※4）導入
4	社員の外国語スキル習得への支援	10	文化の理解
5	外国語によるネット上の情報発信（※3）	11	その他（ ）
6	関連するセミナー等への参加		

※1 正規社員・非正規社員を問わない。

※2 商品・サービス案内の外国語版がある、外国企業・顧客の対応担当者を決めているなど。

※3 ホームページ・フェイスブックなど。

※4 クレジットカード（VISA など）や、デビットカード（銀聯カードなど）など。

問 8 貴社で訪日外国人旅行者の増加に対する取り組みを行う場合の課題や問題点について、該当する番号にすべて○をお付けください。

訪日外国人旅行者増加への取り組みを行う場合の課題や問題点			
1	人材の不足	4	業務多忙による取り組みの推進難
2	情報の不足	5	その他（ ）
3	資金の不足	6	特になし

問 9 訪日外国人旅行者の増加による影響に関して、差し支えない範囲でご記入ください。

お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。